

華誠の知的財産権ニュースレター



2026年6月 第110期

目次

データ速報

2026年1～5月 中国知的財産権コア統計 2

特集連載：著作権白書から見る登録、産業、および保護

登録規模が高水準を維持し、著作権資産管理が日常化の段階へ 3

著作権産業は10兆元を超え、価値の実現はルール化された運営に依存 4

ネットワーク権利侵害のガバナンスが継続的に推進され、権利者は証拠収集と対応能力の向上が必要 5

良質なIPが国際化へ、著作権運営は表現とコンプライアンスの両立が必要 6

結語 7



公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

データ速報

巻頭言：先日、国家版權局（国家著作権局）は「中国著作権保護と発展状況（2025）」白書を発表した。本白書は、著作権制度の構築、産業発展、法執行・司法、および国際協力を同一の観察フレームワークに収めるとともに、企業に対し、著作権管理を研究開発、ライセンス供与、伝播、海外展開、および紛争対応の全プロセスへと前倒しするよう促している。今号のニュースレターでは、白書の内容を踏まえ、著作権登録、産業転換、ネットワークガバナンス、および国際運営を中心に簡潔に整理し、華誠（Watson & Band）の実務的見地からの考察を提示する。

2026年1～5月 中国知的財産権コア統計

著作権白書の特集に入る前に、まずは2026年1～5月の知的財産権コア統計データを通じて、特許、商標、国際出願、およびその他の権利類型の全体的な運用状況を観察する。関連データは、企業がイノベーション主体の構造、権利のレイアウトのペース、および今後の保護ニーズを理解するための広大な背景を提供している。

2026年1～5月 中国知的財産主要統計データ概要

本レポートは、2026年1～5月における中国国家知識産権局（CNIPA）の公式統計を取りまとめたものである。特許登録件数および保有件数、商標登録、PCT国際出願、地理的表示認定、集積回路配置設計など多面的な指標を網羅しており、企業がイノベーションの中核的主体として重要な役割を果たしていることを示している。

特許登録件数および保有件数

発明特許の登録件数が37万件を突破

37.2万件

2026年1～5月の発明特許登録件数は372,446件に達し、そのうち職務発明の割合は99.6%を占めた。

2026年1～5月 特許登録件数

発明特許	37.2万件
実用新案	56.1万件
意匠	29.8万件

企業は特許イノベーションの中心的主体

実用新案では企業の割合が90.9%に達する。

563万件

中国国内の有効な発明特許件数は563万件を超える

2026年5月時点において、中国国内の有効発明特許は全体の86%を占め、安定した成長を維持している。

特許区分	2026年1～5月 登録件数	5月時点の有効件数
🔍 発明特許	372,446件	6,551,089件
🏗️ 実用新案	561,117件	11,523,920件
🎨 意匠	298,213件	3,249,249件

商標、国際出願およびその他の知的財産権

有効商標登録件数が5,411万件を突破

5,411万件

2026年1～5月の新規商標登録件数は183万件に達し、そのうち国内出願が全体の97.6%を占めました。

PCT国際特許出願が3万件を突破

3万件超

多様な知的財産分野が着実に発展

地理的表示（GI）認定件数 **62**件

集積回路配置設計の出願件数は **10,433**件に達しました

著作権白書から見る登録、産業、および保護

一、登録規模が高水準を維持し、著作権資産管理が日常化の段階へ

白書によると、2025年の全国著作権登録総数は1067万7000件であり、引き続き1000万件レベルを維持している。そのうち、コンピュータソフトウェア著作権の登録完了数は318万2800件で、前年同期比12.58%増となった。この一連のデータは、著作権登録が少数の業界における段階的なアクションから、コンテンツ制作、ソフトウェア開発、プラットフォーム運営、および企業の資金調達プロセスにおけるルーティンな手配へと徐々に変化していることを示している。



華誠の業務的視点から見ると、登録数の増加そのものは、著作権資産がすでに効果的に管理されていることを意味するものではない。本当に注目すべきは、登録後の権利帰属チェーン、バージョン記録、ライセンスの境界、および証拠の保存である。ソフトウェア企業にとって、ソースコードの頻繁な反復、一般的な外注開発、アルゴリズムモジュールとオープンソースコンポーネントの混用などの状況は、権利帰属の証明を複雑なものにします。ソフトウェア著作権登録は基礎的な証明を提供できるが、企業は依然として開発ドキュメント、コミット記録、人員の役割分担、およびサードパーティコンポーネントのリストを並行して整理する必要がある。登録はあくまで出発点にすぎず、その後の管理が、取引、資金調達、権利保護、および紛争解決における著作権資産の実際の価値を決定づけるのである。

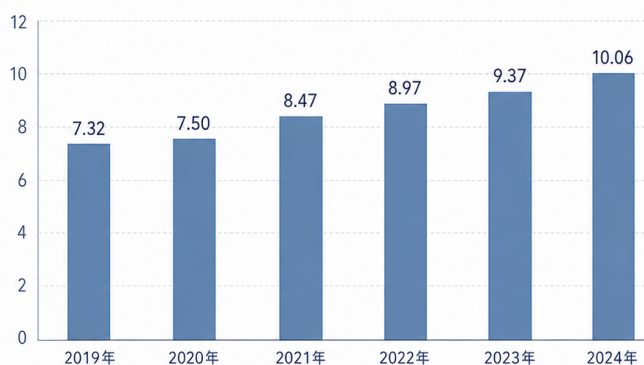
二、著作権産業は10兆元を超え、価値の実現はルール化された運営に依存

白書によると、2024年の中国の著作権産業の業界付加価値は10兆600億元で、全国GDPに占める割合は7.46%であった。また、著作権産業の都市部単位の就業者数は1589万5000人、商品の輸出額は4211億6500万米ドルに達した。著作権は、出版、映像、ゲーム、ソフトウェア、デザイン、文化クリエイティブ製品、およびデジタルサービスなどの業界に深く組み込まれている。企業にとって、著作物完成後の権利管理は、製品設計、商業ライセンス、ブランド協力、および海外販売といったフロントエンドの段階にすでに参入している。

2024年中国著作権産業発展概況



2019年～2024年著作権産業の産業付加価値（兆元）



注：著作権産業の産業付加価値は現行価格に基づき算出。

著作権産業の主な構成分野



データ出所：『中国著作権保護・発展状況（2025）』白書

この変化をもたらす現実的な問題は、著作権の価値が高まれば高まるほど、取引構造も複雑になりやすいということである。ライセンス範囲、地域制限、翻案権の手配、二次創作の境界、プラットフォームの配信責任、派生商品の開発における利益分配などの事項は、すべて商業的リターンに影響を与える。特に文化クリエイティブ製品の海外展開やデジタル製品の輸出というシーンにおいて、企業は国内の権利帰属、海外での発行、プラットフォームのルール、および現地の著作権制度を同時に処理する必要がある。著作権産業の規模拡大に伴い、専門サービスの重点もよりビジネス現場に密接なものとなる。契約条項については、ライセンス付与、流通・配信および収益分配の各プロセスとの整合性を確保し、証拠管理についてはコンテンツの企画・制作から利用・運営に至る全工程を対象として実施する必要がある。さらに、コンプライアンス審査を製品設計および市場展開の初期段階から組み込むことが重要となる。

特集連載

三、ネットワーク権利侵害のガバナンスが継続的に推進され、権利者は証拠収集と対応能力の向上が必要

2025年、国家版權局は各地の著作権関連部門を指導し、権利侵害・海賊版事件 4170 件を摘発した。そのうち、ネットワーク権利侵害・海賊版取り締まりのための「劍網」特別キャンペーンは 20 周年を迎え、全国で各種ネットワーク権利侵害・海賊版事件 1472 件を摘発し、権利侵害・海賊版ウェブサイト 2920 サイトを閉鎖、権利侵害リンク 116 万件を削除した。司法面では、裁判所が新たに受理した著作権民事第一審事件は 25 万 9248 件に上がった。検察機関も、映画『ナタ（哪吒）2』やデザイナートイ「POP MART（泡泡瑪特）」などの著名 IP が関わる権利侵害犯罪事件を 30 件余り処理し、人工知能（AI）などの技術を利用して権利侵害を行う新たな状況にも注目している。

オンライン著作権保護・証拠保全による権利侵害対策

テクノロジーによるガバナンス強化・データ駆動型保護

オンライン著作権侵害・海賊版事件 **1472** 件

著作権侵害・海賊版サイトの閉鎖 **2920** 個

侵害リンクの削除 **116** 万件

著作権民事第一審事件 **259,248** 件

証拠保全

ウェブページからの証拠採取 → 証拠保全 → タイムスタンプによる証拠保存 → ハッシュ値照合 → 証拠保存完了

ファイル名	保全日時	証拠ID	ハッシュ値
著作権侵害ウェブページ.html	2024-05-20 10:23:45	EVI202405200001	a9f3b6d2e1c4...
ウェブページスクリーンショット.png	2024-05-20 10:23:48	EVI202405200002	d7c2e9a6b3f1...
ソースコード.txt	2024-05-20 10:24:01	EVI202405200003	f3b1d8c7a9e2...

侵害モニタリングおよび処分

項番	リンクURL	ウェブページタイトル	検知日時	ステータス	処分結果
1	https://www.xxx.com/abc/1...	関連コンテンツ複製	2024-05-20 09:15:22	未処分	—
2	https://www.xxxvip.net/play/...	関連コンテンツ複製	2024-05-20 09:18:07	未処分	—
3	https://www.12345.org/down...	関連コンテンツ複製	2024-05-20 09:21:33	処分済	削除
4	https://www.badcopy.com/...	人気映画・ドラマのリソースダウンロード	2024-05-20 09:24:11	海賊版	削除済

リアルタイムモニタリング
全ネット監視により、著作権侵害をタイムリーに検知

証拠保全
多角的な証拠採取により、証拠の有効性を確保

迅速な処分
多者関連検出により、処分効率を向上

データの保存
コンプライアンスに準拠した証拠保存で、権利侵害訴訟をサポート

特集連載

このような数字は、著作権侵害のオンライン化、プラットフォーム化、および技術化の傾向が依然として顕著であることを示している。権利者にとって、ガバナンス環境の継続的な改善は一面に過ぎず、権利保護作業の専門的なハードルも同時に高まっている。ショート動画の無断転載、オンラインストレージによる拡散、海賊版サイトのミラーリング、AI生成コンテンツによる模倣、派生商品の権利侵害などの行為は、伝播が速く、主体が隠蔽されやすく、証拠が滅失しやすという特徴をしばしば持ちうる。企業は、モニタリング、証拠収集、クレーム申し立て、行政処罰、民事訴訟、および刑事告発間の連携メカニズムを事前に構築しておく必要がある。権利侵害が発生した後に場当たりの処理するだけでは、しばしば証拠収集のタイミングを逃し、その後の責任認定や賠償額の算定にも影響を及ぼす。

四、良質なIPが国際化へ、著作権運営は表現とコンプライアンスの両立が必要

過去1年間、中国は世界知的所有権機関（WIPO）の関連条約交渉に継続的に参加し、著作権の国際交流・協力を推進してきた。国内の良質な作品も著作権に関する賞や市場への波及において高い注目を集めており、例えば『黒神話：悟空（Black Myth: Wukong）』『私のアルタイ（我的阿勒泰）』『ナタ～魔童の海騒ぎ（哪吒之魔童鬧海）』などの作品が中国著作権金賞の関連リストに選出されている。このような作品が示す高い社会的・市場的影響力は、中国のコンテンツ産業が優良な著作権コンテンツを継続的に創出し、市場へ供給する能力を有していることを裏付けるものと言える。



特集連載

実務的な観点から見ると、作品の海外展開は単なる翻訳、発行、マーケティングの問題に留まらない。海外でのライセンス、キャラクター画像の許諾、音楽やフォントの使用、共同開発、プラットフォームの収益分配、地域的独占、派生商品の生産、ユーザー生成コンテンツ（UGC）の管理など、すべてが著作権運営におけるリスクポイントとなり得る。中国 IP が海外で注目を集めた後、権利保護もより複雑な環境に突入する。一方では、商標、著作権、および意匠などの権利のレイアウトをタイムリーに行う必要があり、他方では、異なる市場に応じて、クレーム申し立て、プラットフォームからの削除要請、警告書、税関保護、または訴訟などの手段を選択する必要がある。著作権の海外展開の重点は、「作品の進出」から「権利体系の追従」へと拡大しつつある。

結語

著作権白書に掲載された各種データは、中国における著作権保護および著作権産業の発展基盤を示すものである。企業にとって、今後の課題は、作品、ソフトウェア、キャラクター、素材、データベースおよびコンテンツアカウントを、いかに管理可能な知的財産資産として体系的に運用していくかにある。そのためには、権利登録、契約管理、ライセンス運用、証拠保全、コンプライアンス審査およびクロスボーダー展開を相互に連携させることが重要であり、個別・断片的な対応のみでは長期的な事業運営を支えることは困難である。華誠は今後も、著作権保護、権利活用・事業化および海外展開の各場面における制度・ルールの動向を注視し、お客様に対して、権利化、取引、権利行使およびコンプライアンス対応を含む総合的かつ専門的なサポートを提供している。

出典：国家版權局「中国著作権保護と発展状況（2025）」白書、<https://www.ncac.gov.cn/xxfb/tzgg/202606/P020260605627967417800.pdf>